

令和4年度 第2回 庄内町総合教育会議次第

日時／令和5年2月21日（火）午後3時

場所／本庁舎 B棟 会議室1

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

（1）教育行政にかかる課題について

（2）その他

4 閉 会

令和4年度 第2回 庄内町総合教育会議

●構成員

職 名	氏 名
庄内町長	富 樫 透
庄内町教育長	佐 藤 真 哉
庄内町教育委員会委員	梅 木 均
庄内町教育委員会委員	太 田 ひろみ
庄内町教育委員会委員	齊 藤 雅 子
庄内町教育委員会委員	飯 渕 義 晃

●出席を要した職員

職 名	氏 名
総務課長	佐 藤 美 枝

●事務局

職 名	氏 名
教育課長	佐 藤 秀 樹
社会教育課長	樋 渡 真 樹
教育課長補佐兼教育総務係長	佐 藤 正 芳
社会教育課長補佐	阿 部 浩
教育課指導主事	齋 藤 希 望
教育課指導主事	富 山 裕 二
教育課主査兼学校教育係長	渡 部 恵 子
教育課主査兼教育施設係長	日下部 洋 一
教育課主査兼学校給食共同調理場所長	樋 渡 康 晴
社会教育課主査兼社会教育係長	齋 藤 克 弥
社会教育課主査兼図書館係長	佐 藤 晃 子

(1) 教育行政にかかる課題について

主な課題	内 容
【教育長】 ①庄内町の子育てについて	国では令和 5 年 4 月より「こどもまんなか」社会を実現するため、こども家庭庁を設置する。 庄内町の連携・協力体制など、その方向性について
【齋藤委員】 ②若い世代のモラルの低下について	最近のニュースを見る度に、SNS を使って簡単に犯罪の加担をしたり、度を越した悪ふざけをネットにあげたりする。規範意識、モラルの低下を強く感じます。小学生の頃に身につけなければいけない善悪の判断のような常識が道德などで教育されているとはいえ、足りないのではと不安に感じます。学力の前に、生きていくために必要な人間力を高めていく教育を庄内町の子育て日本一の柱として広く町民の理解・協力を得るためのアピールを何らかの方法ですすめていくことができないでしょうか。 例えば、子供たちが地域の人にふれあい、他人に「おこられる」経験をすることも大切なように思うからです。
【飯渕委員】 ③コミセン化について	公民館がコミセン化になり早 1 年弱、社会教育の方向性と現状、今後について

趣旨

こども（心身の発達の過程にある者をいう。以下同じ。）が自立した個人としてひとしく健やかに成長することのできる社会の実現に向け、子育てにおける家庭の役割の重要性を踏まえつつ、こどもの年齢及び発達程度に応じ、その意見を尊重し、その最善の利益を優先して考慮することを基本とし、こども及びこどものある家庭の福祉の増進及び保健の向上その他のこどもの健やかな成長及びこどものある家庭における子育てに対する支援並びにこどもの権利利益の擁護に関する事務を行うとともに、当該任務に関連する特定の内閣の重要政策に関する内閣の事務を助けることを任務とするこども家庭庁を、内閣府の外局として設置することとし、その所掌事務及び組織に関する事項を定める。

概要

1. 内閣府の外局として、こども家庭庁を設置

2. こども家庭庁の長は、こども家庭庁長官とする

3. こども家庭庁の所掌事務

(1) 分担管理事務（自ら実施する事務）

- ・小学校就学前のこどもの健やかな成長のための環境の確保及び小学校就学前のこどものある家庭における子育て支援に関する基本的な政策の企画及び立案並びに推進
- ・子ども・子育て支援給付その他の子ども及び子どもを養育している者に必要な支援
- ・こどもの保育及び養護
- ・こどものある家庭における子育ての支援体制の整備
- ・地域におけるこどもの適切な遊び及び生活の場の確保
- ・こども、こどものある家庭及び妊産婦その他の母性の福祉の増進
- ・こどもの安全で安心な生活環境の整備に関する基本的な政策の企画及び立案並びに推進
- ・こどもの保健の向上
- ・こどもの虐待の防止
- ・いじめの防止等に関する相談の体制など地域における体制の整備
- ・こどもの権利利益の擁護（他省の所掌に属するものを除く）
- ・こども大綱の策定及び推進

等

(2) 内閣補助事務（内閣の重要政策に関する事務）

- ・こどもが自立した個人としてひとしく健やかに成長することのできる社会の実現のための基本的な政策に関する事項等の企画及び立案並びに総合調整
- ・結婚、出産又は育児に希望を持つことができない社会環境の整備等少子化の克服に向けた基本的な政策に関する事項の企画及び立案並びに総合調整
- ・子ども・若者育成支援に関する事項の企画及び立案並びに総合調整

4. 資料の提出要求等

- ・こども家庭庁長官は、こども家庭庁の所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係行政機関の長に対し、資料の提出、説明その他の必要な協力を求めることができることとする

5. 審議会等及び特別の機関

- ・こども家庭庁に、こども政策に関する重要事項等を審議することも家庭審議会等を設置し、内閣府及び厚生労働省から関係審議会等の機能を移管するとともに、こども基本法の定めるところによりこども家庭庁に置かれる特別の機関は、内閣総理大臣を会長とするこども政策推進会議とする。

6. 施行期日等

- ・令和5年4月1日
- ・政府は、この法律の施行後5年を目途として、小学校就学前のこどもに対する質の高い教育及び保育の提供その他のこどもの健やかな成長及びこどものある家庭における子育てに対する支援に関する施策の実施の状況を勘案し、これらの施策を総合的かつ効果的に実施するための組織及び体制の在り方について検討を加え、必要があると認めるときは、その結果に基づいて所要の措置を講ずるものとする

子育てサポートで 子どもたちの元気な声があふれる町

庄内町子育て支援

インフォメーション

R5.2月時点



1st. step

妊娠から出産期

◆ 健康に関すること

- ☆ 公費負担 妊婦健診(14 回分)・超音波検査(4 回分)・子宮頸がん検診等
- ☆ 風しん抗体検査および予防接種費助成事業 (妊娠を希望している女性
及び抗体価が基準以下の妊婦の夫、同居者の費用助成)
- ☆ 出産支援給付金 [出生児 1 人につき **5 万 8 千円**を支給] (令和 4 年度限り)

◆ その他の事業紹介

- ☆ 伴走型相談支援及び出産・子育て応援交付金事業
[経済的支援：妊娠届出時及び出生届後に **各 5 万円**を支給]
- ☆ 第 1 子から誕生祝金を支給 [出生児 1 人につき **5 万円**を支給]
- ☆ 子育て世代包括支援センター事業 [妊娠期～子育て期の相談支援]
- ☆ マタニティ教室の開催



2nd. step

0歳から乳幼児期

◆ 健康に関すること

- ☆ 定期予防接種各種無料 [対象年齢で受けた場合]
- ☆ 3～4 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳児健康診査 (視覚屈折検査を実施)
- ☆ 9 か月児育児相談、2 歳(4 か月)児歯科健診 [集団]、2 歳(10 か月)児歯科健診 [個別]
- ☆ 乳幼児のフッ素塗布無料 [1 歳 6 か月・2 歳 4 か月・2 歳 10 か月・3 歳児健診時に **希望者無料**]

◆ 保育園・幼稚園・認定こども園に関すること

- ☆ 一時預かり保育・・・**5 回無料** (1日最長12時間) 実施施設：余目保育園・認定こども園「からふる」
- ☆ 保育園・認定こども園を利用する 0～2 歳児までの保育料**無料** ※ 市町村民税非課税世帯
- ☆ 0～2 歳児クラスまでの保育園・認定こども園の保育料 2 人目半額、3 人目以降**無料**
- ☆ 3～5 歳児の保育料**無料** (保育園、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設の利用者)
- ☆ 0歳児から2歳児 (国の無償化の対象外) について**所得に応じて段階的に無料**
- ☆ 幼稚園で早朝および降園後の預かり保育を実施・・・ 保育要件により、預かり保育料も**無料**
- ☆ 幼稚園でおかず給食を提供 (ごはん持参) ※ **給食費は所得および多子による免除あり**
- ☆ 幼稚園にスクールソーシャルワーカー (家庭支援など) の配置
- ☆ 保育園・幼稚園・認定こども園で開催する保護者会や親子研修会への講師謝礼金等の支援
- ☆ 立川地域において保育・教育を一体的に提供する「認定こども園」を開園

◆ その他の事業紹介

- ☆ 赤ちゃん訪問 (生後 4 か月までの全戸に育児相談等のため助産師・保健師が訪問)
- ☆ ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業 (赤ちゃん訪問の際に贈呈)
- ☆ んまんま教室 (離乳食の進め方)
- ☆ ブックスタート事業 (9 か月児育児相談時に絵本のプレゼント)
- ☆ 子育て支援センターでの各種子育て支援事業の開催
- ☆ ファミリーサポート (子育ておたすけ事業) 実施 (会員登録制の子育て支援サービス)
- ☆ 親子事業「ペンギンの森」 (概ね 3 歳から 6 歳までの未就学児対象) 開催 (年 3 回程度)



3rd. step 小学生から中学生

- ★★ 小・中学校入学時に贈呈・・・小学校／ランドセル(色選択) 中学校／通学カバン
- ☆ 学習支援員の配置〔全小中学校〕・・・基礎学力向上に向けた特別指導
- ☆ 特別支援学級講師の配置・・・状況に応じ特別支援学級に講師を配置し、きめ細かな支援対応
- ☆ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー（家庭支援など）の配置
- ☆ スクールバスの利用・・・無料
- ☆ 地域学校協働活動による学校支援と中学3年生を対象とした夢サポート塾の推進
- ☆ 学童保育所の設置・・・全小学校区に設置
- ☆ 学童保育料・・・2人目以降半額（兄弟姉妹が一緒に利用をした場合）
- ☆ 町内まちづくりセンター事業への参加・・・親子事業や少年教室等開催
- ☆ 各小学校区における放課後こども教室の開催・・・開催日、開催場所は各小学校区で違います
- ☆ 大中島自然ふれあい館「森森」での自然体験事業の開催・・・小学校4年生から（年2回程度）
- ☆ 講師謝礼等支援・・・小・中学校で開催する保護者会や親子研修会への講師謝礼等

◆ その他の事業紹介

- ☆ 子育て応援事業・・・中学生までのお子さんを養育するひとり親家庭等の世帯で、かつ児童扶養手当の支給認定を受けている世帯に商品券を贈呈
- ☆ 就学援助制度・・・経済的に困りの保護者に対し、学用品や給食費などを援助

4th. step 高校生から大学生

◆ 庄内総合高等学校に在学している世帯への支援

- ・通学定期券購入経費助成・・・利用する駅に応じて、20～30%以内の助成（商品券）
- ・資格取得に係る経費助成・・・商品券
- ☆ 高校就学応援事業・・・高校生のお子さんを養育するひとり親家庭等の世帯で、かつ児童扶養手当の支給認定を受けている世帯に町で商品券を支給
- ☆ 育英資金貸付制度・・・在学中に育英資金を無利子で貸付

All. season 全年齢に関すること

- ★ 病児病後児保育・・・生後3か月～小学6年生を対象に余目保育園内「ほっと」にて実施
- ★ 医療費無料・・・0歳～中学3年生までのお子さんに子育て支援医療証の交付
- ★ 児童手当支給・・・0歳～中学3年生までのお子さんを育てている方に手当を支給
- ★ 心身障害児手当・・・3歳～20歳未満の障がいをお持ちのお子さんを養育している方への支援
- ★ やまがた子育て応援パスポート〔山形県事業〕

18歳未満の子どもまたは妊婦のいる家庭で利用可能。

事業に協賛している企業や店舗（協賛店）で提示すると様々なサービスを受けることができます。



◆ 住まいに関すること

- 定住応援住まいづくり補助金
町内に住宅を取得した場合、住宅取得価格の一部を助成
- 若者定住促進住宅の設置・募集
- 子育て応援住宅の設置・募集

※ なお、令和5年度からの新たな支援策についてはホームページ等でお知らせします！

R4アンケート調査結果考察 (令和5年1月実施)

☆庄内町学習状況についての調査

☆家庭における子どもの姿アンケート

☆庄内町教育振興基本計画に関する
教職員評価アンケート



庄内町教育委員会

令和4年度 庄内町教育振興基本計画

保護者対象「家庭における子供の姿アンケート」ならびに教職員「評価アンケート」

1 内容

① 児童生徒対象「庄内町学習状況についての調査」

対象者 小学校6年児童、中学校3年生徒

② 保護者対象「家庭における子供の姿アンケート」

対象者 幼稚園年長児、小3・小5・中1の保護者

③ 教職員対象「教育の重点に対する評価アンケート」

対象者 幼稚園 全教職員（園長、クラス担任）

小学校 校長、教頭、教務主任、小2・小4・小6全クラス担任

中学校 校長、教頭、教務主任、生徒指導主任、学習指導部長、学年主任

2 実施時期 ① 令和4年5月 ②③ 令和5年1月

目 次

1 令和4年度 「庄内町学習状況についての調査」(児童生徒対象)の考察	・・・ 1
2 令和4年度 「家庭における子どもの姿アンケート」(保護者対象) 結果	・・・ 3
3 令和4年度「教育の重点に対する教職員アンケート」(教職員対象)結果	・・・ 16

※ 数値の端数処理をしていないため、合計が100%になっていない場合があります。

令和 4 年度全国学力・学習状況調査結果（小学校） 令和 4 年 4 月実施

(1) 学力調査より

	庄内町	県	全国	対全国
国語	61	65	65.6	-4.6
算数	59	61	63.2	-4.2
理科	60	63	63.3	-3.3

3 教科ともに全国を下回った。これまで課題のあった「解答条件に合わせて記述する問題」については改善したが、選択式問題（すべて合っていそうなものから、最も適切なものを選ぶ問題）で全国比 6 ～ 1 5 P 下回った。

話す、書くなどの活動をする際には、教材文を根拠にして話したり、書いたりするよう意識して授業を行う必要がある。

(2) 学習状況調査より

A 教科の理解と興味関心

国語の勉強は好きですか？

庄内町	山形県	全国	比：国
57.7	65.9	59.2	-1.5

国語の授業の内容はよく分かりますか？

庄内町	山形県	全国	比：国
83.1	85.3	84.0	-0.9

算数の勉強は好きですか？

庄内町	山形県	全国	比：国
56.1	60.0	62.5	-6.4

算数の授業の内容はよく分かりますか？

庄内町	山形県	全国	比：国
78.5	78.5	81.2	-2.7

B 家庭生活、児童に関わること

	町	県	全国
○朝食を毎日食べている	97.0	95.8	94.4
▲学校に行くのはたのしい	83.0	85.4	85.4
○平日に 4 時間以上ゲームをしている	14.6	15.3	17.2
▲ 2 時間以上	53.1	54.3	50.2
▲読書の時間（平日 30 分以上）	29.3	36.1	36.4
○平日家庭学習（1 h 以上）	66.1	70	59.4
・新聞を週 1 ～ 3 回以上読んでいる	15.4	16.5	13.8
・読書が好き	62.7	町独自調査	

	町	県	全国
・将来の夢・目標がある	81.5	80.4	79.8
○地域行事に参加している	87.7	71.6	52.7
・社会・地域をよくするために何をすべきか考えることがある	51.6	55.4	51.5
・人の役に立つ人になりたい	93.9	95.3	95.1
▲自分に良いところがある	73.1	80.1	79.3

「国語の勉強は好き」と回答した子が、国と比べて依然低い $R3 - 8.3 \Rightarrow -1.5$ へ改善。

「算数の勉強は好き」と回答した子は、全国と比べて、 $R1 - 1.7 \Rightarrow R3 \Rightarrow -6.4$ へ。児童が主体的に学習に取り組めるように授業改善を行うとともに、一人一人の理解を確認しながら学習の理解を図ることが必要。平日に 4 時間以上ゲームしている子は $R3 \quad 17.2 \Rightarrow R3 \quad 14.6$ と低くなったが、2 時間以上ゲームしている子は $R3 \quad 49.9\% \Rightarrow R4 \quad 53.1\%$ と高くなっている。家庭と協力して生活改善を図る必要がある。生活習慣の改善を図らないと、寝不足の子も増えるため、「学校に行くのはたのしい」と感じる子は増えにくいと思われる。

令和4年度全国学力・学習状況調査結果（中学校） 令和4年4月

（１）学力調査より

	庄内町	県	全国	対全国
国語	68	70	69.0	-1.0
数学	53	52	51.4	+1.6
理科	50	50	49.3	+0.7

3 教科とも全国と同水準であった。小学校同様、「解答条件に合わせて記述する問題」については改善したが、選択式問題（すべて合っていそうなものから、最も適切なものを選ぶ問題）で全国平均を下回った。

話す、書くなどの活動をする際には、教材文を根拠にして話したり、書いたりするよう意識して授業を行う必要がある。

（２）学習状況調査より

A 教科の理解と興味関心

国語の勉強は好きですか？

庄内町	山形県	全国	比：全国
66.0	62.8	61.9	4.1

数学の勉強は好きですか？

庄内町	山形県	全国	比：全国
55.4	58.0	58.1	-2.7

国語の授業の内容はわかりますか？

庄内町	山形県	全国	比：全国
79.2	81.2	81.2	-2.0

数学の授業の内容はわかりますか？

庄内町	山形県	全国	比：全国
72.7	73.0	76.2	-3.5

B 家庭生活、生徒に関わること

	町	県	全国
・朝食を毎日食べている	92.3	94.1	91.9
・学校に行くのはたのしい	83.3	82.9	82.9
○平日に4時間以上ゲームをしている	8.9	11.8	16.3
2時間以上	47.6	48.4	50.3
○読書の時間（平日30分以上）	32.7	29.9	27.3
▲平日家庭学習（1h以上）	64.9	70.6	69.5
○新聞を週1～3回以上読んでいる	13.1	13.4	9.4
・読書が好き	71.2	(町独自調査による)	

	町	県	全国
○将来の夢・目標がある	72.0	69.7	67.3
○地域行事に参加している	59.6	55.3	40.0
○社会・地域をよくするために何をすべきか考えることがある	51.8	50.3	40.7
・人の役に立つ人になりたい	96.5	95.9	95.0
○自分に良いところがある	82.1	80.1	78.5

「国語の勉強は好き」と回答した子が、国と比べ R3-7.2→R4+4.1 へ改善。

「数学の勉強は好き」と回答した子は、R3+4.7→R4-2.7 へ。生徒が主体的に学習に取り組めるように授業改善に努めることが必要。

規則正しい生活を送っている生徒の割合は全国より高くなっているが、平日家庭学習（1h以上）がR3の84.9からR4の64.9と低くなっている。「自分に良いところがある」と感じている子はR3の71.7からR4は82.1と高くなっている。

1 令和4年度「家庭における子どもの姿アンケート」 調査結果(令和5年1月実施)

Aよくできている Bだいたいできている C少し課題がある D課題が大きい

(1)「早寝・早起き・朝ごはん運動」に努力している

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	31.3%	43.8%	25.0%	0.0%	75.1%	56.5%
二幼	23	26.1%	26.1%	39.1%	8.7%	52.2%	53.8%
三幼	16	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	87.5%	63.3%
四幼	14	21.4%	42.9%	35.7%	0.0%	64.3%	65.0%
幼稚園計	85	31.8%	37.6%	28.2%	2.4%	69.4%	57.7%
立川小	50	26.7%	46.7%	22.2%	4.4%	73.4%	77.3%
一小	50	30.0%	52.0%	14.0%	4.0%	82.0%	69.5%
二小	58	22.4%	53.4%	19.0%	5.2%	75.8%	72.7%
三小	57	21.1%	52.6%	17.5%	8.8%	73.7%	66.7%
四小	43	34.9%	41.8%	16.3%	7.0%	76.7%	64.5%
小学校計	258	26.4%	50.0%	17.8%	5.8%	76.4%	70.1%
立川中	24	25.0%	41.6%	29.2%	4.2%	66.6%	57.6%
余目中	102	17.5%	44.7%	27.2%	10.6%	62.2%	72.6%
中学校計	126	18.9%	44.1%	27.6%	9.4%	63.0%	65.1%

考察

(1) 幼稚園、小学校は昨年よりも評価が向上し、特に幼稚園については大きく伸び令和2年度と同等水準にもどった。コロナの状況が令和3年度よりも落ち着いてきたため、保護者研修等が再開されたことや園・学校からの呼びかけの効果が出ているものと思われる。

(2)庄内町の自然にふれ、地域の行事等に参加している

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	6.3%	75.0%	15.6%	3.1%	81.3%	56.5%
二幼	23	8.7%	60.9%	26.1%	4.3%	69.6%	61.5%
三幼	16	6.3%	43.8%	31.1%	18.8%	50.1%	56.7%
四幼	14	38.5%	53.8%	7.7%	0.0%	92.3%	90.0%
幼稚園計	85	11.8%	61.2%	21.2%	5.9%	73.0%	67.9%
立川小	50	16.0%	62.0%	18.0%	4.0%	78.0%	68.2%
一小	50	22.0%	56.0%	14.0%	8.0%	78.0%	65.9%
二小	58	10.3%	70.8%	17.2%	1.7%	81.1%	78.8%
三小	57	15.8%	57.9%	24.6%	1.7%	73.7%	70.4%
四小	43	39.5%	48.9%	11.6%	0.0%	88.4%	90.3%
小学校計	258	19.8%	59.7%	17.4%	3.1%	79.5%	73.6%
立川中	24	8.3%	58.4%	25.0%	8.3%	66.7%	57.6%
余目中	102	9.7%	38.8%	39.8%	11.7%	48.5%	53.2%
中学校計	126	9.4%	42.6%	37.0%	11.0%	52.0%	55.4%

考察

(2) 感染症の影響で、ここ2年ほど全体的に評価が下がっていたが、今年度は、コロナ対応の厳しい時期はあったものの、幼稚園、小学校は上回る評価となった。状況を踏まえた的確な判断や、行事等の持ち方を工夫することで、子どもたちの豊かな体験や経験を保障していくことが今後も求められる。

(3) スポーツや運動に取り組んでいる(幼稚園は外遊び等)

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	75.0%	87.0%
二幼	23	13.0%	69.7%	13.0%	4.3%	82.7%	80.8%
三幼	16	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	75.0%	80.0%
四幼	14	21.4%	50.0%	28.6%	0.0%	71.4%	85.0%
幼稚園計	85	14.1%	62.4%	20.0%	3.5%	76.5%	84.9%
立川小	50	48.0%	24.0%	22.0%	6.0%	72.0%	65.9%
一小	50	28.0%	32.0%	26.0%	14.0%	60.0%	61.0%
二小	58	46.6%	25.9%	24.1%	3.4%	72.5%	69.7%
三小	57	29.8%	42.1%	15.8%	12.3%	71.9%	66.7%
四小	43	32.6%	37.2%	27.9%	2.3%	69.8%	64.5%
小学校計	258	37.2%	32.2%	22.8%	7.8%	69.4%	65.6%
立川中	24	62.5%	20.8%	12.5%	4.2%	83.3%	87.9%
余目中	102	51.5%	24.2%	19.4%	4.9%	75.7%	76.6%
中学校計	126	53.5%	23.7%	18.1%	4.7%	77.2%	82.2%

考察

(3) 昨年度評価が下がっていた小学校は向上し、上がっていた幼稚園、中学校は昨年度を下回る評価となった。アンケートをとる学年の傾向も考えられるが、CやD評価の家庭がBへ移行できるよう学校、家庭、地域の共通理解のもと健全育成に取り組む必要がある。

(4) 読書(家での読書、読み聞かせ、親子読書等)に取り組んでいる

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	37.5%	34.4%	25.0%	3.1%	71.9%	95.7%
二幼	23	34.8%	26.1%	34.8%	4.3%	60.9%	84.6%
三幼	16	31.3%	43.8%	24.9%	0.0%	75.1%	83.3%
四幼	14	28.6%	50.0%	21.4%	0.0%	78.6%	75.0%
幼稚園計	85	34.1%	36.5%	27.1%	2.4%	70.6%	77.7%
立川小	50	12.0%	36.0%	39.6%	12.4%	48.0%	52.3%
一小	50	12.0%	28.0%	46.0%	14.0%	40.0%	43.9%
二小	58	5.2%	43.1%	39.6%	12.1%	48.3%	60.6%
三小	57	12.3%	47.3%	31.6%	8.8%	59.6%	57.4%
四小	43	14.0%	39.5%	37.2%	9.3%	53.5%	41.9%
小学校計	258	12.0%	36.0%	39.6%	12.4%	48.0%	51.2%
立川中	24	8.3%	33.3%	50.0%	8.3%	41.6%	30.3%
余目中	102	7.8%	31.1%	38.8%	22.3%	38.9%	44.4%
中学校計	126	7.9%	31.5%	40.9%	19.7%	39.4%	37.3%

考察

(4) 小学校、中学校はほぼ例年並みであるが、幼稚園では学校間に差があるものの、全体的に評価が低くなった。機会あるごとに保護者向けに読み聞かせの大切さを継続して伝えつつ、取り組みの際には子どもたちの意欲を高めるようにしていくことを大切にしたい。

(5) 家庭でお手伝いに取り組んでいる

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	21.9%	40.6%	34.4%	3.1%	62.5%	73.9%
二幼	23	8.7%	39.2%	47.8%	4.3%	47.9%	69.2%
三幼	16	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	87.5%	63.3%
四幼	14	23.1%	46.2%	23.1%	7.6%	69.3%	50.0%
幼稚園計	85	18.8%	44.7%	31.8%	4.7%	63.5%	63.0%
立川小	50	8.0%	42.0%	36.0%	14.0%	50.0%	61.4%
一小	50	28.0%	42.0%	28.0%	2.0%	70.0%	57.3%
二小	58	12.1%	53.4%	32.8%	1.7%	65.5%	71.2%
三小	57	22.8%	43.9%	28.1%	5.2%	66.7%	74.1%
四小	43	23.3%	44.2%	25.6%	7.0%	67.5%	54.8%
小学校計	258	18.6%	45.3%	30.2%	5.8%	63.9%	63.8%
立川中	24	8.3%	54.2%	33.3%	4.2%	62.5%	51.5%
余目中	102	13.6%	43.7%	32.0%	10.7%	57.3%	59.7%
中学校計	126	12.6%	45.7%	32.3%	9.4%	58.3%	55.6%

考察

(5) 全体的に昨年度と同じ評価水準となっている。Dの家庭もあることから、家庭での居場所や役割があり、家族の役に立っていることが、子ども達の自信や生活力につながるということを伝えながら保護者の意識を高めていく必要がある。

(6) 人や地域に役立つ体験(花いっぱい運動、あいさつ運動、ボランティア、南三陸町支援等)をしている

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	3.1%	31.3%	46.9%	18.7%	34.4%	34.8%
二幼	23	8.7%	17.4%	43.5%	30.4%	26.1%	30.8%
三幼	16	0.0%	6.3%	50.0%	43.7%	6.3%	16.7%
四幼	14	7.1%	42.9%	42.9%	7.1%	50.0%	50.0%
幼稚園計	85	4.7%	24.7%	45.9%	24.7%	29.4%	36.4%
立川小	50	12.0%	58.0%	26.0%	4.0%	70.0%	63.6%
一小	50	16.0%	50.0%	30.0%	4.0%	66.0%	54.9%
二小	58	10.3%	48.3%	32.8%	8.6%	58.6%	69.7%
三小	57	8.8%	40.4%	38.6%	12.3%	49.2%	57.4%
四小	43	27.9%	55.8%	14.0%	2.3%	83.7%	83.9%
小学校計	258	14.3%	50.0%	29.1%	6.6%	64.3%	65.9%
立川中	24	16.7%	58.3%	20.8%	4.2%	75.0%	69.7%
余目中	102	7.8%	34.0%	42.7%	15.5%	41.8%	46.0%
中学校計	126	9.4%	38.6%	38.6%	13.4%	48.0%	57.8%

考察

(6) 幼稚園、中学校は評価が下がり、小学校は昨年と同水準となっている。取組については園や学校から保護者や地域への周知が積極的に行われているが、人や地域に役立つ体験を園や学校で経験していると、地域に戻った際に活動が広がるので、教育活動内においても取り組んでいく必要がある。

(7)家庭学習(自主学習、宿題、塾等)への取り組み

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
立川小	50	32.0%	38.0%	26.0%	4.0%	70.0%	79.5%
一小	50	22.0%	38.0%	32.0%	8.0%	60.0%	73.2%
二小	58	31.0%	43.1%	24.1%	1.7%	74.1%	75.8%
三小	57	42.1%	28.1%	22.8%	7.0%	70.2%	68.5%
四小	43	32.6%	51.2%	14.0%	2.3%	83.8%	67.7%
小学校計	258	32.2%	39.1%	24.0%	4.7%	71.3%	72.9%
立川中	24	37.5%	45.8%	8.3%	8.3%	83.3%	69.7%
余目中	102	20.4%	43.7%	26.2%	9.7%	64.1%	75.0%
中学校計	126	23.6%	44.1%	22.8%	9.4%	67.7%	72.3%

考察

(7) 全体的には昨年と比べ小学校はほど同水準、中学校はやや下がっているが、中には学校によって評価が大きく下がった/または上がった学校がある。宿題を出してやらせるだけでなく、家庭での学習につながるような授業の工夫を進めていきたい。

(8)家庭教育や、家庭でのしつけに積極的に取り組んでいる

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	18.8%	59.4%	18.8%	3.0%	78.2%	73.9%
二幼	23	8.7%	65.3%	21.7%	4.3%	74.0%	84.6%
三幼	16	6.3%	50.0%	43.7%	0.0%	56.3%	73.3%
四幼	14	0.0%	92.9%	7.1%	0.0%	92.9%	70.0%
幼稚園計	85	10.6%	64.7%	22.4%	2.4%	75.3%	78.7%
立川小	50	12.0%	64.0%	20.0%	4.0%	76.0%	77.3%
一小	50	16.0%	66.0%	16.0%	2.0%	82.0%	78.0%
二小	58	15.5%	58.6%	25.9%	0.0%	74.1%	80.3%
三小	57	26.3%	57.9%	15.8%	0.0%	84.2%	88.9%
四小	43	27.9%	48.8%	23.3%	0.0%	76.7%	74.2%
小学校計	258	19.4%	59.3%	20.2%	1.2%	78.7%	79.7%
立川中	24	16.7%	62.5%	20.8%	0.0%	79.2%	78.8%
余目中	102	9.7%	56.3%	32.0%	1.9%	66.0%	82.3%
中学校計	126	11.0%	57.5%	29.9%	1.6%	68.5%	80.5%

考察

(8) 幼稚園、小学校では昨年度と同水準だが、今年度は中学校で低下した。社会全体としても「子どもの自由の尊重」と「人や社会に迷惑はかけない」ことの境が意識として薄く感じられる。保護者の方の考えも変容してきているので、学校とPTA、地域が連携し、目指す方向性を共有することが大切。

(9) 家庭でいのちの大切さ、相手を思いやる心を育てようとしている

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	40.6%	56.3%	3.1%	0.0%	96.9%	100.0%
二幼	23	26.1%	60.9%	13.0%	0.0%	87.0%	92.3%
三幼	16	25.0%	68.8%	6.2%	0.0%	93.8%	90.0%
四幼	14	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	100.0%	90.0%
幼稚園計	85	31.8%	62.4%	5.9%	0.0%	94.2%	91.1%
立川小	50	26.0%	60.0%	12.0%	2.0%	86.0%	95.5%
一小	50	36.0%	58.0%	6.0%	0.0%	94.0%	95.1%
二小	58	27.6%	60.3%	12.1%	0.0%	87.9%	93.9%
三小	57	49.1%	47.4%	3.5%	0.0%	96.5%	94.4%
四小	43	44.2%	51.2%	4.7%	0.0%	95.4%	80.6%
小学校計	258	36.4%	55.4%	7.8%	0.4%	91.8%	91.9%
立川中	24	37.5%	58.3%	4.2%	0.0%	95.8%	84.8%
余目中	102	30.1%	59.2%	10.7%	0.0%	89.3%	92.7%
中学校計	126	31.5%	59.1%	9.4%	0.0%	90.6%	88.8%

考察

(9) AB評価が約9割となっている。保護者の非常に関心が高く、高い評価をしている。今後とも学校の取り組みを伝え、保護者も巻き込んだ活動の継続をお願いしたい。

(10) 家庭で将来の夢や目標について子どもと話すようにしている

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	15.6%	65.7%	15.6%	3.1%	81.3%	82.6%
二幼	23	17.4%	56.6%	21.7%	4.3%	74.0%	92.3%
三幼	16	12.5%	43.8%	31.3%	12.4%	56.3%	86.7%
四幼	14	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%	92.9%	85.0%
幼稚園計	85	17.6%	58.8%	18.8%	4.7%	76.4%	82.6%
立川小	50	20.0%	54.0%	22.0%	4.0%	74.0%	75.0%
一小	50	24.0%	48.0%	26.0%	2.0%	72.0%	72.0%
二小	58	15.5%	67.2%	17.2%	0.0%	82.7%	77.3%
三小	57	26.3%	52.6%	15.8%	5.3%	78.9%	90.7%
四小	43	25.6%	53.5%	18.6%	2.3%	79.1%	80.6%
小学校計	258	22.1%	55.4%	19.8%	2.7%	77.5%	79.1%
立川中	24	37.5%	45.8%	12.5%	4.2%	83.3%	87.9%
余目中	102	23.3%	56.3%	19.4%	1.0%	79.6%	85.5%
中学校計	126	26.0%	54.3%	18.1%	1.6%	80.3%	86.7%

考察

(10) 大幅に評価が向上した昨年度より評価は下がっている。子ども達の自尊感情や学ぶ意欲につながる大事な点である。家庭も巻き込んだ取り組みをしながら、さらに子ども達の意欲を高めるようにしていきたい。

(11) 家庭で子どものたくましさやがまん強さを育てようとしている

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	21.9%	50.0%	28.1%	0.0%	71.9%	91.3%
二幼	23	13.0%	69.6%	17.4%	0.0%	82.6%	84.6%
三幼	16	12.5%	56.3%	25.0%	6.2%	68.8%	86.7%
四幼	14	15.4%	61.5%	23.1%	0.0%	76.9%	85.0%
幼稚園計	85	16.5%	57.6%	24.7%	1.2%	74.1%	84.5%
立川小	50	14.0%	60.0%	24.0%	2.0%	74.0%	79.5%
一小	50	16.0%	54.0%	30.0%	0.0%	70.0%	74.4%
二小	58	17.2%	50.0%	29.3%	3.4%	67.2%	80.3%
三小	57	24.6%	49.1%	22.8%	3.5%	73.7%	81.5%
四小	43	23.3%	58.1%	18.6%	0.0%	81.4%	67.7%
小学校計	258	19.0%	53.9%	25.2%	1.9%	72.9%	76.7%
立川中	24	16.7%	70.8%	8.3%	4.2%	87.5%	72.7%
余目中	102	23.3%	48.5%	27.2%	1.0%	71.8%	83.1%
中学校計	126	23.1%	49.0%	26.9%	1.0%	72.1%	77.9%

考察

(11) 大幅に評価が向上した昨年度より評価は下がっている。たくましさや我慢強さは、子どもたちが社会に出てからの成功要因にもなる(欧米での調査)。(8)の項目とも関係するが、将来の子どもたちの姿、生き方を保護者や地域

(12) 家庭で子どもの良いところや得意を伸ばし、ほめるようにしている

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	34.4%	50.0%	15.6%	0.0%	84.4%	100.0%
二幼	23	17.4%	60.9%	17.4%	4.3%	78.3%	100.0%
三幼	16	25.0%	68.8%	6.2%	0.0%	93.8%	93.3%
四幼	14	28.6%	64.3%	0.0%	7.1%	92.9%	85.0%
幼稚園計	85	27.1%	58.8%	11.8%	2.4%	85.9%	95.7%
立川小	50	18.0%	60.0%	20.0%	2.0%	78.0%	84.1%
一小	50	36.0%	56.0%	8.0%	0.0%	92.0%	78.0%
二小	58	29.3%	55.2%	13.8%	1.7%	84.5%	81.8%
三小	57	22.8%	52.6%	24.6%	0.0%	75.4%	90.7%
四小	43	25.6%	65.1%	9.3%	0.0%	90.7%	83.9%
小学校計	258	26.4%	57.4%	15.5%	0.8%	83.8%	83.7%
立川中	24	29.2%	66.7%	4.2%	0.0%	95.9%	78.8%
余目中	102	18.4%	67.0%	14.6%	0.0%	85.4%	86.2%
中学校計	126	20.5%	66.9%	12.6%	0.0%	87.4%	82.5%

考察

(12) 幼稚園での評価は下がったら、全体的には全年代でAB評価が8割を超えている。一方、児童生徒の調査で、「自分にはよいところがある」という回答は小学校では70%台(注:調査対象学年は異なっている)であり、県や全国平均を下回っている。家庭で誉められているにもかかわらず、学校等で自己肯定感を高めることができていないのか、あるいは保護者の意識と子どもの気持ちに隔たりがあるのか、さらに分析と対策が必要である。自己肯定感は心の安定と意欲につながるの、さまざまな機会をとらえて育てていく必要がある。

(13) 家庭でゲームやネットの使用について家庭でのルールを決めている

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	21.9%	53.1%	18.8%	6.2%	75.0%	56.5%
二幼	23	26.1%	56.6%	13.0%	4.3%	82.7%	61.5%
三幼	16	6.3%	62.4%	25.0%	6.3%	68.7%	53.3%
四幼	14	14.3%	42.8%	42.9%	0.0%	57.1%	70.0%
幼稚園計	85	18.8%	54.1%	22.4%	4.7%	72.9%	63.3%
立川小	50	14.0%	40.0%	32.0%	14.0%	54.0%	65.9%
一小	50	10.0%	48.0%	36.0%	6.0%	58.0%	52.4%
二小	58	10.3%	36.2%	44.8%	8.6%	46.5%	62.1%
三小	57	10.5%	49.1%	31.6%	8.8%	59.6%	61.1%
四小	43	27.9%	34.8%	34.9%	2.3%	62.7%	54.8%
小学校計	258	14.0%	41.9%	36.0%	8.1%	55.9%	59.3%
立川中	24	20.8%	37.5%	37.5%	4.2%	58.3%	51.5%
余目中	102	8.7%	39.8%	37.9%	13.6%	48.5%	51.6%
中学校計	126	11.0%	39.4%	37.8%	11.8%	50.4%	51.6%

考察

(13) 幼稚園で評価が向上しており、保護者の意識は高まっていると読み取れる。一方、全国的にも小学生のゲーム時間が増加している実態もある(全国学調より)。現状やあるべき姿を粘り強く家庭、地域と共有しながら、研修会や座談会等、積極的な啓発を継続していくことが必要である。

(14) 庄内町は教育に熱心だと感じる

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	31.3%	50.0%	18.7%	0.0%	81.3%	91.3%
二幼	23	26.1%	65.2%	8.7%	0.0%	91.3%	88.5%
三幼	16	12.5%	75.0%	6.3%	6.3%	87.5%	96.7%
四幼	14	35.7%	50.0%	14.3%	0.0%	85.7%	80.0%
幼稚園計	85	27.1%	58.8%	12.9%	1.2%	85.9%	89.6%
立川小	50	14.0%	64.0%	20.0%	2.0%	78.0%	79.5%
一小	50	14.0%	54.0%	30.0%	2.0%	68.0%	81.7%
二小	58	10.3%	63.8%	20.7%	5.2%	74.1%	87.9%
三小	57	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	84.2%	87.0%
四小	43	18.6%	62.8%	18.6%	0.0%	81.4%	83.9%
小学校計	258	14.3%	62.8%	20.9%	1.9%	77.1%	84.0%
立川中	24	33.3%	54.2%	12.5%	0.0%	87.5%	84.8%
余目中	102	15.5%	63.1%	20.4%	0.0%	78.6%	83.1%
中学校計	126	18.9%	61.4%	18.9%	0.8%	80.3%	84.0%

考察

(14) 全体的にAB評価が8割程度である。自由記述の内容などを見ると、町の教育施策についてあまり知られていない面もうかがえ、保護者の意識向上のためには町の施策についての広報やPRも進めながら、協力を呼びかけることが必要である。

(15) 幼稚園、学校は相談しやすいと感じる

	人数	A	B	C	D	AB合計	R3
一幼	32	46.9%	40.6%	12.5%	0.0%	87.5%	95.7%
二幼	23	34.8%	56.5%	8.7%	0.0%	91.3%	84.6%
三幼	16	31.3%	68.7%	0.0%	0.0%	100.0%	96.7%
四幼	14	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
幼稚園計	85	42.4%	50.6%	7.1%	0.0%	93.0%	95.4%
立川小	50	12.0%	76.0%	12.0%	0.0%	88.0%	86.4%
一小	50	14.0%	46.0%	32.0%	8.0%	60.0%	81.7%
二小	58	22.4%	65.5%	12.1%	0.0%	87.9%	86.4%
三小	57	33.3%	57.9%	7.0%	1.8%	91.2%	79.6%
四小	43	32.6%	65.1%	2.3%	0.0%	97.7%	83.9%
小学校計	258	22.9%	62.0%	13.2%	1.9%	84.9%	83.6%
立川中	24	26.1%	65.2%	8.7%	0.0%	91.3%	84.8%
余目中	102	20.2%	59.6%	18.3%	1.9%	79.8%	84.7%
中学校計	126	21.3%	60.6%	16.5%	1.6%	81.9%	84.8%

考察

(15) 全体的にAB評価が8割程度の高評価であるが、学校間の差がある質問項目となっている。園・学校と保護者の関係の良さこそが、子ども一人一人に寄り添った学力向上や問題解決、楽しく充実した園・学校づくり等の基盤となる。共通理解として、良好な関係づくりを大切にしていきたい。

令和4年度 保護者アンケート自由記述

【幼稚園】

園の活動や取り組みについて

〇0歳から6までの一体化施設をつくって欲しい。兄弟で幼稚園、保育園別々に通わなくてはならなくて、送迎、行事参加の負担が大変です。

〇良い教育に目がいきすぎて、言動に思いやり等がない事が見られる。良かれと書かれているお便りが、もっともっと頑張ってくださいよ。と常にがんばれと求められているように感じてしまう事で余計に疲れてしまう。コロナ渦にて参加等が出来ていないのは現代では仕方がない事と考える。もしかしたら訓練に毎回参加せずにいる家庭も居ますが参加せずで良いのか休んだ家庭の方達何組かで後日かもしかしたら訓練を行う等でも良いかと思えます。

〇感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。

〇日頃から先生方には細やかな配慮をいただき、大変感謝しています。

〇体を動かせるイベントがもっとあったらいいと思う。天気の悪い日に遊べる屋内施設がもっとあったらいいと思う。

〇幼稚園と小学校の事実上のエスカレーター方式は酒田の人に話をすると驚かれますが、一貫して教育ができるとおもうのでとてもいいと思います。ただ、もしクラスに馴染めなかったり友達づきあいのトラブルがあった時の逃げ場が無いので、その辺りはうまくケアしてもらえればと思います。

町の施策・施設などについて

〇ランドセルありがとうございます

〇子育て日本一を掲げるなら子育て世帯に給付金などの支援がないのが不思議

〇幼稚園を少しでも改装したほうがいい。ふとん、衣類が古いような匂いがする。冬は寒すぎて肌着合わせて4枚くらい着ていくことがあり可哀想。保育園はとても綺麗で暖かいが幼稚園が古すぎる。

〇近くの地域に同年代の子供がおらず、公園もないので外で遊ぶ機会が少ない。

〇教育に力を入れてもらっていてとても有難いですが、行政の連携が不足だと思えます。もう少し教育委員会や子育て支援課や幼稚園の連携を密接にしてもらいたい。

子育てについて・その他

〇幼稚園入園時の準備にお金がかかるのに、小学入学時にまた同じようなものにお金がかかる気がします…

新型コロナウイルス感染症対策などについて

〇コロナの関係で、給食センターが休止せざるをえなくなったり、大変だったろうと思います。減免などもしていただきましたが、前日連絡があれば弁当対応も可能です。家庭によって意見は様々だと思いますが、協力できることはしたいと考えます。

令和4年度 保護者アンケート自由記述 【小学校】

学校の取り組みや対応について

○学校の授業の中で、理解している子とできていない子が理解できるまで一人一人配慮できているのかと思う。理解できないまま進んでいくのではと不安がある。学校に相談しても真剣に思っていないのか、納得のいく返答や解決まで時間がかかる。

○タブレットについて、余目第一小学校では日頃の持ち帰りも、リモート授業も行われておりません。他自治体はもとより、町内の他の小学校でも実施されているようです。同じ町内の公立学校でありながら、違いがあるのはなぜですか？

○田植えの体験など、自然に触れる学習が合っているといます。先生方も朝早くから頑張ってくれていると感じます。時折、スポ少で夕方学校に行きますが、遅くまで残ってる先生もおり、業務過多になっていないか心配です。先生も生徒もライフバランスを大切に心穏やかに過ごせる事を願っています。

○去年いろいろ問題があり学校で話し合い等させてもらいましたが、そこから何がかかったのかどう対策してくれているのか何もわからないし変わったと思えない。

○先生がもっと親が関わる行事に対しても気を向けてほしい。人ごとのような態度で親身的ではない。

○子供達のために行っているのが良く分かる。さらなる飛躍のためにも子供達のための取り組みを思案していただきたい。

○発達障害や特性のある児童、保護者への支援が充実しているのかなど、課題があると感じます。

○コロナで思うように行事が出来ない期間が続いてますが、頑張ってください。

学習について

○学年すべて1クラスで、クラスの人数が多く、その中にいろんなお子さんがいて、先生たちがとても大変そうですし、一人の子が教室を飛び出して授業が止まることもあるそうです。先生の人数を増やすか、1クラスの人数を減らして、先生にも子どもにも学校が生き生きできる場になって欲しい。

○子供はやる気はあるが、自主勉強のやり方がわかっておらず学力が定着していません。相談したいが、なかなか気軽に出来ず悩みます。わからない子むけに、勉強する時間等(放課後でも)あるとぜひ参加したいのですが、ご検討いただけるとありがたいです。

○教え合う方針はとてもよいと思うが、教える子教えられる子が決まってくるようだ。教える子が自分の勉強が出来ない時があったり、相手にやる気があるのかないのかかわからないと疲れてしまう

子どもの健康や安全について(スクールバス含む)

○No.15 学校はいろんな事を相談はしやすいですが、解決まで結びつかないというか再発防止策が徹底されている様に思えない。学校だけで解決できない部分も多いと思うので町がもっと支援する形を作るべきだと思う。町の組織があるだけでは何の意味もないと思うし、問題が起きた時に町ぐるみで対応してほしい。

○冬は警報が出たらバス通学にしてもらいたい。

○学校から遠い地域の子供達の登下校の安全を考えてほしい。毎年同じようなことを伝えているとの事でしたが納得のいく返答がもらえていないと思います。子供の人数も減少し、今後増えることも予想できない地域の為、安全を1番に考えてほしいです。

○長距離の徒歩通学は、安全面で不安を強く感じてきた。アンケートの度に毎回伝えている意見だが反映されないのが残念。児童数が減少し、今までの基準では対応できないと考えます。

○冬季間のバス通学について(常万地区下校のみバスについて)冬、朝道路も凍結していて道幅も雪でせまくとても危険です。何度か一緒に歩いたが大人でも転んだり30分以上かかった。訴えるたびに距離の問題と言われてきたがこの状況はどうなのか毎年疑問に思い悩んでいます。

○冬季間のスクールバスの登下校を見直してほしいです。町のスクールバスの予算が一台あたりなのか、生徒1人あたりなのか明確な報告をしてほしいです。

町の施策や施設等について

○庄内町は教育に力をいれているか？の質問をよくされますが、逆にどのように力を入れているのか聞きたいです。他校と変わりが無いように思えますが。子育ての町と言うのも何が？と思います。アンケートを書いて何か変わったこと変えたことがあるのでしょうか？

○町のレベルでは努力していると思う。庄内町に小児科、産婦人科を誘致してもらいたい。

○ランドセルありがとうございます。

○子供が遊べたり、学習できる場所を確保してほしい。

○庄内町の教育はどのようなことを特化したいのか保護者の方にアピールしてほしいです。そうすれば理解しやすいし改めて子育て頑張っていこうという気持ちになれるのでよろしくお願いします

○外遊びするにしても公園や施設が少なすぎる。遊びも教育に繋がるので、もう少し子どもが楽しめる施設や知育遊具を提供して頂けたら有難い。

○子供達のために行っているのが良く分かる。さらなる飛躍のためにも子供達のための取り組みを思案していただきたい。

○庄内町では少子化が続いていますが、特別支援学級に入る子、普通学級でもグレーゾーンの子、学習障害、不登校の子の割合が生徒数に対して多いと感じます。手のかかる子が増える中で、担任の先生1人で授業を進めていくのはとても大変だと思います。生徒数に対しての教師の配置人数なのかも知れませんが、県の教師が足りていないのであれば、庄内町での雇用として、特別支援学級講師、学習支援員、スクールサポーター、教育相談員、図書、学校事務、保育補助などの人数を更に増やし、学校、幼稚園の担任をサポートしていけば良いと思います。教育、保育に関わるそれらの職種の人達がサポートする事により、担任の負担、不安感を軽減し、安心して授業を進められ、一人ひとりに寄りそう教育も出来ると思います。また、給食の無料化は家計的にも大変助かりました。これからも継続して欲しいです。

○5年生で行われる文化交流会は、とても良い行事だと思います。庄内町として、勉強面でも運動面でもよいので、幼稚園～中学校で一貫して「他よりも特に力を入れている」と言えることを1つ掲げてみるのもよいのではないのでしょうか。

○よくわからない、回答に困る設問がありました。庄内町の教育といわれても具体的に何を指すのかわかりませんでした。

○学区編成や安全な登下校について、地域の現状と乖離していると感じることがある。学校の先生方の努力ではどうにもならないことがあると思う。行政側でしっかり現状把握したうえで解決策を検討してほしい。

子育てについて・その他

○個性と言われる範囲がわからない。

○コロナ禍という事もあってか、地域の交流が皆無になっています。子ども会でさえも、関係性が希薄になっていると感じています。

○国内、海外に対する関心が低いように感じます。動画やネットは入り口であって、そこから理解を深めるために読書をするというように考えが及んでいない。ネットの情報以上に掘り下げようと思っていない。外の世界に自ら目を向けるきっかけを多く作っていただきたいと思います。

○人を思いやる気持ちが芽生えて大変嬉しく感じている

令和4年度 保護者アンケート自由記述 【中学校】

学校の取り組みや対応について

○勉強だけでなく、登下校の状態も把握してほしい。要望しても通らなかったの。
○部活動時の体育館の鍵当番のやり方が理解し難い。
○担任が英語の教科なのですが、結構休んでて授業が進んでいなくて、自習や副担任の授業をしているようなのですが、そういう時は、違う英語の先生が教えると言う事は出来ないのか、そういう対策が難しいのか気になっているところです。
○先日、体調不良によりリモートワークをやっていたが、当日でもどの教科がするのか、すると言っていたのにリモートがなかったりと機能していなかったのが残念。家庭で環境を整えているのに、学校側の対応が適当に感じた。担任や教科担当からの指示もよくわからずで残念だった。

町の施策や施設等について

○給食にパンを出してほしいです。共同調理場になってからパンが出ないのは何故ですか？

子育てについて・その他

○①質問2と3はコロナ禍ということもあり、且つアクアプールの閉業により活動が低下しました。プールは致し方ないとは言え残念でした。
○中学から部活でスポーツを始めることが難しい現状。スポ少から始めて上達する子がいるのも良さ、その一方でスポ少に入れなかった子、入らなかった子も部活から始められる仕組みがあれば…とも思う。時代が違うから仕方ないのかもしれないが。

3 令和4年度 教育の重点に対する教職員アンケート 調査結果(R5年1月実施)

A 当てはまる B どちらかといえば当てはまる Cどちらかといえば当てはまらない D当てはまらない

基本方針1 いのちを大切にし、よりよい生き方や志を求める教育の推進

(1) 自他のいのちと、いのちの継承の大切さを伝える教育の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	56.5%	43.5%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	22.5%	62.5%	12.5%	2.5%	0.0%	40
中学校	42.9%	50.0%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	36.4%	54.5%	7.8%	1.3%	0.0%	77

上段はR4
下段はR3

AB合計
90.9%
96.9%

(2) よりよい生き方や志(夢)を育むキャリア教育の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	34.8%	43.5%	21.7%	0.0%	0.0%	23
小学校	7.5%	65.0%	25.0%	2.5%	0.0%	40
中学校	14.3%	64.3%	21.4%	0.0%	0.0%	14
計	16.9%	58.4%	23.4%	1.3%	0.0%	77

AB合計
75.3%
89.1%

(3) 相手の立場に立って思いやる心の育成

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	20.0%	77.5%	0.0%	2.5%	0.0%	40
中学校	50.0%	42.9%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	46.8%	50.6%	1.3%	1.3%	0.0%	77

AB合計
97.4%
95.3%

(4) 何度でもチャレンジする機会を大切にし、子どもの自立を育む

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	25.0%	67.5%	7.5%	0.0%	0.0%	40
中学校	7.1%	92.9%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	41.6%	54.5%	3.9%	0.0%	0.0%	77

AB合計
96.1%
90.6%

(5) たくましさやがまん強さを育む教育の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	69.6%	30.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	5.0%	80.0%	15.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	0.0%	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%	14
計	23.4%	64.9%	11.7%	0.0%	0.0%	77

AB合計
88.3%
79.7%

基本方針2 地域とつながり、共に社会をつくる豊かな心の育成

(1)(2)ふるさと教育の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	39.1%	56.5%	4.3%	0.0%	0.0%	23
小学校	22.5%	65.0%	10.0%	2.5%	0.0%	40
中学校	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	28.6%	62.3%	7.8%	1.3%	0.0%	77

AB合計
90.9%
84.4%

(3)さまざまな交流の中で、助けあい、支えあう心を育む

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	8.7%	65.2%	26.1%	0.0%	0.0%	23
小学校	27.5%	45.0%	25.0%	2.5%	0.0%	40
中学校	35.7%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	23.4%	53.2%	22.1%	1.3%	0.0%	77

AB合計
76.6%
64.1%

(4)人や社会に役立つ体験を推進し、社会参画や社会貢献の心を育む

	A	B	C	D	無回答	人数
幼担任	17.4%	52.2%	30.4%	0.0%	0.0%	23
小担任	2.5%	65.0%	32.5%	0.0%	0.0%	40
中担任	7.1%	64.3%	28.6%	0.0%	0.0%	14
計	7.8%	61.0%	31.2%	0.0%	0.0%	77

AB合計
68.8%
60.9%

(5)地域に根ざしたビジョンを共有して子どもを育てる幼小中連携の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	17.4%	69.6%	8.7%	0.0%	4.3%	23
小学校	20.0%	55.0%	20.0%	5.0%	0.0%	40
中学校	0.0%	14.3%	64.3%	14.3%	7.1%	14
計	15.6%	51.9%	24.7%	5.2%	2.6%	77

AB合計
67.5%
76.6%

基本方針3 生きる力の基礎を培う幼児教育の充実と子育て支援の推進

(1) 地域の力を生かした特色ある教育カリキュラムづくりと保育の充実

	A	B	C	D	無回答	人数	AB合計
幼稚園	52.2%	39.1%	8.7%	0.0%	0.0%	23	91.3%

94.1%

(2) 規則正しい生活習慣の確立と、食育の重要性の発信

	A	B	C	D	無回答	人数	AB合計
幼稚園	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	24	100.0%

100.0%

(3) 子育て相談の工夫、子育て支援の推進

	A	B	C	D	無回答	人数	AB合計
幼稚園	69.6%	30.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23	100.0%

100.0%

(4) 地域の実情を考慮した幼保連携の推進

	A	B	C	D	無回答	人数	AB合計
幼稚園	17.4%	73.9%	8.7%	0.0%	0.0%	23	91.3%

88.2%

(5) 預かり保育体制の整備、職員間の連携や研修

	A	B	C	D	無回答	人数	AB合計
幼稚園	56.5%	43.5%	0.0%	0.0%	0.0%	23	100.0%

100.0%

・預かり保育登録幼児数／全幼児数(R3.12月現在)

		一幼	二幼	三幼	四幼	合計
幼稚園		53/61	47/57	43/49	27/39	211/249 (84.7%)

53/61 47/57 43/49 27/39 211/249 (84.7%)

基本方針4 一人一人の学び(遊び)への意欲と確かな学力の育成

(1)一人一人が生き生きと主体的に学ぶ授業づくりと探究型学習の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	78.3%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	15.0%	70.0%	10.0%	2.5%	2.5%	40
中学校	14.3%	78.6%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	33.8%	57.1%	6.5%	1.3%	1.3%	77

AB合計
90.9%
92.2%

(2)家庭や地域と連携した読書活動の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	47.8%	52.2%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	20.0%	50.0%	25.0%	2.5%	2.5%	40
中学校	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	14
計	24.7%	50.6%	22.1%	1.3%	1.3%	77

AB合計
75.3%
81.3%

(3)小中連携を生かした外国語教育の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園						
小学校	5.0%	60.0%	25.0%	7.5%	2.5%	40
中学校	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	14
計	3.7%	59.3%	29.6%	5.6%	1.9%	54

AB合計
63.0%
59.6%

(4)ICTを活用した学習の充実と環境設備

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園						
小学校	20.0%	65.0%	12.5%	0.0%	2.5%	40
中学校	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	25.9%	63.0%	9.3%	0.0%	1.9%	54

AB合計
88.9%
80.9%

(5)一人一人に寄り添った特別支援教育の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	52.2%	47.8%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	42.5%	55.0%	2.5%	0.0%	0.0%	40
中学校	64.3%	28.6%	0.0%	0.0%	7.1%	14
計	49.4%	48.1%	1.3%	0.0%	1.3%	77

AB合計
97.4%
98.4%

(6)町の総合的子ども支援体制①に対する評価

・学習支援員、ALT、保育補助、特別支援学級講師、専門家チーム巡回指導等

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	52.2%	43.5%	4.3%	0.0%	0.0%	23
小学校	57.5%	42.5%	0.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	55.8%	42.9%	1.3%	0.0%	0.0%	77

AB合計
98.7%
100.0%

基本方針5 健やかでたくましい心と体の育成

(1) 一人一人の良さや得意を認め、自尊感情を高める

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	82.6%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	27.5%	67.5%	5.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	21.4%	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	42.9%	54.5%	2.6%	0.0%	0.0%	77

97.4%
98.4%

(2) 楽しさを味わい、たくましい心と体を育てるスポーツ活動の充実

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	69.6%	30.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	20.0%	65.0%	15.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	35.7%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	37.7%	54.5%	7.8%	0.0%	0.0%	77

AB合計
92.2%
96.9%

(3) 豊かな心と感性を育む文化活動の充実

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	30.4%	60.9%	8.7%	0.0%	0.0%	23
小学校	10.0%	82.5%	7.5%	0.0%	0.0%	40
中学校	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	16.9%	76.6%	6.5%	0.0%	0.0%	77

AB合計
93.5%
92.2%

(4) 安全安心な給食提供と、学校給食共同調理場と連携した職員の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	69.6%	26.1%	4.3%	0.0%	0.0%	23
小学校	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	14
計	48.1%	48.1%	3.9%	0.0%	0.0%	77

AB合計
96.1%
98.4%

(5) 家庭や地域と連携した、健全な生活習慣や情報モラルの啓発

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	39.1%	56.5%	4.3%	0.0%	0.0%	23
小学校	7.5%	72.5%	17.5%	2.5%	0.0%	40
中学校	14.3%	50.0%	35.7%	0.0%	0.0%	14
計	18.2%	63.6%	16.9%	1.3%	0.0%	77

AB合計
81.8%
82.8%

(6) 町の総合的子ども支援体制②についての評価

・教育相談専門員、スクール カウンセラー、SSW等の配置、就学援助等を実施しています

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	52.2%	39.1%	4.3%	0.0%	4.3%	23
小学校	32.5%	60.0%	5.0%	2.5%	0.0%	40
中学校	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	36.4%	55.8%	5.2%	1.3%	1.3%	77

AB合計
92.2%
95.3%

基本方針6 庄内町の良さを生かした魅力ある学校(園)づくりの推進

(1) 校長・園長のリーダーシップと職員の同僚性を生かした経営の充実

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	73.9%	26.1%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	37.5%	60.0%	2.5%	0.0%	0.0%	40
中学校	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	53.2%	45.5%	1.3%	0.0%	0.0%	77

AB合計
98.7%
98.4%

(2) 町の施設や行事を活用し、子どもの育ちを高める経営の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	30.4%	65.2%	4.3%	0.0%	0.0%	23
小学校	15.0%	75.0%	10.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	20.8%	71.4%	7.8%	0.0%	0.0%	77

AB合計
92.2%
85.9%

(3) 庄内町を教材化し活用する、カリキュラムマネジメントの推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	13.0%	52.2%	34.8%	0.0%	0.0%	23
小学校	15.0%	67.5%	17.5%	0.0%	0.0%	40
中学校	7.1%	71.4%	21.4%	0.0%	0.0%	14
計	13.0%	63.6%	23.4%	0.0%	0.0%	77

AB合計
76.6%
85.9%

(4) 地域・家庭と連携したいじめのない集団づくり

・いじめ防止対策などの推進、危機対応能力の強化、迅速で適切な組織対応

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	26.1%	65.2%	8.7%	0.0%	0.0%	23
小学校	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	35.7%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%	14
計	29.9%	66.2%	3.9%	0.0%	0.0%	77

AB合計
96.1%
98.4%

(5) 子どもや町民から信頼される学校・幼稚園づくりの推進

・体罰や信用失墜行為の未然防止・相談のしやすさ、誠実なトラブル処理 など

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	78.3%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	40
中学校	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	77

AB合計
100.0%
100.0%

基本方針7 学校と家庭、地域が支えあうしくみの構築

(1) 地域学校協働活動の体制整備と活動の充実

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園						
小学校	15.0%	75.0%	7.5%	0.0%	2.5%	40
中学校	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	29.6%	63.0%	5.6%	0.0%	1.9%	54

AB合計
92.6%
93.6%

(2) 地域に開かれた教育活動の推進

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	34.8%	52.2%	13.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	12.5%	72.5%	12.5%	0.0%	2.5%	40
中学校	7.1%	71.4%	21.4%	0.0%	0.0%	14
計	18.2%	66.2%	14.3%	0.0%	1.3%	77

AB合計
84.4%
78.1%

(3) 地域社会が一体となって子どもを育てる体制づくり

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	47.8%	52.2%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	12.5%	80.0%	5.0%	0.0%	2.5%	40
中学校	21.4%	64.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14
計	24.7%	68.8%	5.2%	0.0%	1.3%	77

AB合計
93.5%
81.3%

(4) 安心・安全を守るために家庭・学校・地域の連携強化

・安全安心メール、引き取り訓練、見守り隊、交通安全教室など

	A	B	C	D	無回答	人数
幼稚園	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	23
小学校	47.5%	50.0%	0.0%	0.0%	2.5%	40
中学校	35.7%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14
計	58.4%	40.3%	0.0%	0.0%	1.3%	77

AB合計
98.7%
100.0%

基本方針8 教職員の資質向上とゆとり創造の推進

(1) 研修の充実による教職員の資質の向上と意識の高揚

・町教育研修所や町教育委員会が企画する研修の充実

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	47.8%	43.5%	8.7%	0.0%	0.0%	23	AB合計 97.4% 100.0%
小学校	35.0%	65.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40	
中学校	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14	
計	41.6%	55.8%	2.6%	0.0%	0.0%	77	

(2) コミュニケーションを大切にし、地域と連携・協働する教職員の育成

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	56.5%	30.4%	13.0%	0.0%	0.0%	23	AB合計 87.0% 98.4%
小学校	27.5%	62.5%	10.0%	0.0%	0.0%	40	
中学校	35.7%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%	14	
計	37.7%	49.4%	13.0%	0.0%	0.0%	77	

(3) OJTと同僚性によって担任力を磨き合う教職員集団の育成

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	56.5%	43.5%	0.0%	0.0%	0.0%	23	AB合計 96.1% 96.9%
小学校	25.0%	70.0%	5.0%	0.0%	0.0%	40	
中学校	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%	0.0%	14	
計	35.1%	61.0%	3.9%	0.0%	0.0%	77	

(4) 子どもや学校を支える会計年度任用職員の配置と研修の充実

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	26.1%	52.2%	17.4%	4.3%	0.0%	23	AB合計 92.2% 93.8%
小学校	37.5%	60.0%	2.5%	0.0%	0.0%	40	
中学校	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14	
計	35.1%	57.1%	6.5%	1.3%	0.0%	77	

(5) 勤務体制や事務処理等の見直しによる教職員の働き方改革の推進

幼：自家用車の県外出張、振り替え休の取得、教職員の健康診断再検査推奨

小中：校務支援ソフトの導入、出退勤管理、教職員の健康診断再検査推奨

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	21.7%	52.2%	21.7%	0.0%	4.3%	23	AB合計 85.5% 90.6%
小学校	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%	0.0%	39	
中学校	21.4%	64.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14	
計	18.4%	67.1%	13.2%	0.0%	1.3%	76	

基本方針9 学校教育を支える施設・教育環境の充実

(1) 施設環境の整備と修繕への対応

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	17.4%	39.1%	43.5%	0.0%	0.0%	23	AB合計 75.3% 87.5%
小学校	15.0%	72.5%	10.0%	2.5%	0.0%	40	
中学校	50.0%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%	14	
計	22.1%	53.2%	23.4%	1.3%	0.0%	77	

(2) 教育ICT環境の整備

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	8.7%	47.8%	43.5%	0.0%	0.0%	23	AB合計 77.9% 76.6%
小学校	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%	40	
中学校	50.0%	28.6%	14.3%	7.1%	0.0%	14	
計	16.9%	61.0%	20.8%	1.3%	0.0%	77	

(3) 将来を見据えた持続可能な教育環境の整備

	A	B	C	D	無回答	人数	
幼稚園	4.3%	60.9%	34.8%	0.0%	0.0%	23	AB合計 71.4% 79.7%
小学校	5.0%	70.0%	22.5%	0.0%	2.5%	40	
中学校	35.7%	35.7%	28.6%	0.0%	0.0%	14	
計	10.4%	61.0%	27.3%	0.0%	1.3%	77	

教職員アンケート自由記述

【幼稚園】

○庄内町の保育教育の質の向上につながるような職員の配置、会計年度任用職員の配置を願う。
○研修の場、時間の確保は継続課題です。
○遅番勤務が加わり、話し合いの時間を作るのが難しくなり、“共通理解”を図るのがさらに大変になったように思う。また、職員間で保育について語り合い、学び合う時間も確保できず、保育の質を高める機会がないように感じる。来年度は学び合う機会が増えるような職場環境であってほしいと思います。
○園外保育(特に雨天時)こっころを活用できるようにしてほしい。(三川、遊佐など町内の園は優先的に受け入れている。)
○コロナによって特に地域との連携についてはまだ満足にできない部分も多い。
○将来を見据えられるよう今後の町の幼児教育をどうしていくべきか話し合える場が欲しい。(町長、課長等と)
○子育て支援が行き届くような会計年度職員の配置をお願いしたいです。
○心豊かな子どもたちを育てるために現場でも工夫しているのに、人員は補充されず(会計年度職員の保育補助)、担任をもっているのに遅番、そして早番出勤しろという考え方。「できるでしょ、やりなさい、責任問題だ」ではなく、職員も一人の人間です！体をこわします。家庭がこわれます。職員を守っていただきたいです。

○教務主任がフリーになり、預かり担当が担任以外の専門になり、園長以外で指導助言してくれる立場の人が増え、また、担任以外で、保育してくれる人が増え、保育の質の向上になっている。一方で、会計年度職員の大幅減により、保育する時間が増え、事務次官が減り、結果自分の業務が増えている。また、単学級(30人弱)が増えているので、保育補助をつけてもらうか、年中は1クラスの人数を減らし(20人で1クラス)になると、より安心安全に保育できると思う。
○各幼稚園の職員の人数は一を考慮して、人を増やしてほしい。遊びの場、安全面の保証のためにも…。

○施設の老朽化が気になる。重要性を重視されるので、後回しにされやすいが、保育園が新しい分、保護者にとって、園内が寒かったり、セキュリティが気になるようだ。保育室、廊下の床面が白くなっていたり、隙間風が入ったり、保育園との差を感じる保護者も多いのではないかと感じる。
○コロナ禍での生活の中でも、遊びや身近な地域に行き子どもたちが主体的に活動を楽しんでいけるようにかかわってきたことで、様々な成長が見られた。
○＜課題＞施設の老朽化。子ども支援保護者支援の充実⇔職員間の共通理解

○教職員の資質向上ということで、ミーティングや研修の機会がとても重要になってきます。しかし、今の体制ではそれも難しいように感じます。適正な人員配置をお願いしたいです。(十分に時間が取れていません。…)
○園児や保護者を大切にすることはもちろんのことですが、小中のように、職員の気持ちをくんでいただながら、働き方改革と一緒に進めていくことを願っています。(園でできるやり方も日々、模索中です)
○コロナ禍ではあるが、できる範囲内で最大限の教育活動を行ってきた。
○幼小連携、地域との交流に制限があったため、状況が落ち着いたら、再度取り組みたい。
○子どもたちも教職員も安心安全な環境の中で、豊かな教育活動が営めるよう要望する。職員の生活の犠牲のもとに教育活動を進めるようでは意味がない。

【小学校】

○コミュニティ・スクール2年目になり、昨年度より地域の支援を受けているが、地域・保護者と連携し、協力を得ながら、さらに地域に開かれた学校教育を推進する。(校長)
○9-③について、“持続可能な”をつけると施設整備の改善はなかなか進めがたいように思います。そのかわり、例えば、跳び箱やマット、楽器その他の教材・教具の充実を、学校の統廃合が行われるまでは重点化していただいて、次の学校でも使用できる質の良いものをそろえられればと思います。(教務主任)

○子どもたちや教員のICT活用をもっと強力に推し進めてほしい。学校間の児童同士の交流の場を増やしてほしい。(芸術交流、陸上で交流できるとは思えない。)単学級が基本の町内なので、授業での交流などで子どもの視野を広げたい。(担任)

○備品、教材の予算を増やしてほしい。ものが足りません。(あるもので何とかしているが)教委の方々には大変よく対応していただいております、ありがたい限りです。(教頭)

○特別な支援を必要とする児童が増えた。特にほかに危害を加える児童への対応(人目の像、場所の確保)ができるとありがたい。暴力を受ける必要のない子どもたちが受けてしまう体と心の傷にどう対処してよいか困っている。また教員自身も暴力によるストレスが大きい。(担任)

○働き方改革、コロナ禍の風を受けて、本来教員が学校が果たすべき役割ができなくなっている。子どもの自立に向けた支援、そこはゆずれないものがあるが、無理をしない風潮が見られる。責任をとれるならそれでもいいが、何か起きると子どもの問題、家庭の問題にしていまいがち…。私は昭和、平成と教員をしてきました。令和型学校教育は学校の無責任な部分が見えてくるような気がします。システムの問題でなく、そこにいる人の問題です。(校長)

○学校と行政が近く、双方向に声が届きやすい。(学校間も)とても良いと思う。町としての外国語支援員、特支支援員配置など、大変有効なものが多い。(教務主任)

○特別支援講師とてもありがたい。きめ細かい対応ができている。特支教室、体育館、特別教室でもwifiが使えるようになるとありがたい。(特別支援担任)

○もう少し、校舎の修繕や整備、ICT環境等の充実等に、力を入れてほしいです。子どもの学習環境、職員の働き方改善を進めるためにも。(担任)

○特別支援講師の配置が大変ありがたい。学校の声聴いて対応していただいたことで、特別支援教育の充実につながっている。(校長)

【中学校】

○校務支援ソフトを早急に整備してほしい。(来年度の進路事務に支障が出てくる。)(学年主任)

○給食やスクールバスなど、生徒に関わるものに関しては柔軟に対応できるようになってほしい。(学年主任)

○ICTに関しては、環境整備だけではなく、人材派遣もあるとありがたいのでは。(学年主任)

○ALTの配置(立中への勤務)を増やしてほしい。(学年主任)

○タブレットを自宅に持ち帰れるようにしてほしい。(学年主任)

○SBに関しても、給食に関しても教育活動のために出してほしいと言っても謎(疑問のある)の内規や予算のために拒否される。こういうことに予算を出さないと本当の意味での教育の町、子育てしやすい町にならないと思う。鶴岡市は、土日の部活にもSBが出ています！(教務主任)

○ICTの活用を求められるが、どう活用するか考え、準備することはすべて現場任せで負担は増える一方である。ICT教育の専門員を配置したり、ほかの何かを大幅に減らさないと教員が大変な思いをする。(教務主任)

○学校施設や備品について、迅速に対応いただいているところもあるが、「予算の関係で…」と修繕が後回しになったり、高額になる教材備品の購入ができなかったりしている。教育環境の整備というところでは、もう少し対応していただきたい。(教頭)

○ICT教育の推進を行いたい、学校専属の専門家がいて相談しやすい環境が整備されればありがたい。(教頭)

○今年度もコロナ禍にありながら、生徒たちは地域のためにできることを考え、ボランティア活動に意欲的に参加してくれた。生徒の自己評価でも昨年少かった「計画的に物事を実行する」「自分の将来について夢や目標を持ち、今できることを考える」の部分でできていると評価した生徒が80%をこえていた。自立に向けた取り組みがうまくいっていると感じた。中学生の力を生かした地域づくり、郷土愛の育成をすすめるとともに、生徒自身の未来が描けるように活動を重ねていく。(校長)

○今現在、校務ソフトとして「スズキ校務」を使用しています。このソフトを使って、通知表や指導要録の作成を行っています。しかしながら、立川中学校のバージョンでは、調査書の作成が行えないものです。余目中学校は、できるバージョンのものを使用しているそうです。同じ町内の学校でありながら、このような差があるのは、何とか改善してほしいと思います。また、田川地区では、余目中学校と同じバージョンのものが来年度から導入されるようです。このままだと、立川中学校のみ取り残されてしまいます。また、立川中学校は一クラスの人数が約40人と、非常にクラスのサイズが大きくなっています。その分、担任にかかる負担は大きくなります。現在できる方法で、調査書を作成した場合(1人1人の記載事項を指定された様式に打ち込む)と、「スズキ校務」を使用して作成した場合では、一人当たり約20分の違いが生まれるのではないかと考えています。スズキ校務を利用すると、通知表や指導要録を作成するにあたり打ち込んだ内容が、若干の訂正で使用できるので、一人当たり約20分の時間短縮が見込めるのではないかと考えました。業務削減のために、導入されている校務支援ソフトだと思います。立川中学校は、全校生徒の数は少ないですが、その分教員の数も少なく、一人の先生が持っている仕事は多岐にわたります。以上のことをご理解いただき、校務ソフトのバージョンアップを図っていただけることをご検討ください。よろしくお願いいたします。

○さまざまな計画を立てても、コロナ禍で校内から出る活動ができなかった。(教務主任)

○コロナ禍で、体験、表現活動にまだまだ制限があるが、できる限り実施するよう努力はできた。今後はさらに充実させていきたい。(教頭)

○支援の先生方、専門家チーム、教育相談員等の手厚い支援、大変助かっている。またICT整備、環境整備、スクールバスその他学校運営に 関わって、いつも親身になって迅速に対応いただきありがたい。(教頭)

○庄内町は、教育相談員など支援体制を手厚くしていただいています。今後もこうした支援が続くようをお願いしたい。(学年主任)

○校務支援ソフト、出退勤管理、連絡モビ等のシステムも速やかに導入され、負担が軽減されている。(教頭)

○部活動ガイドラインや改革が町ぐるみで行われ、短期間で浸透し、大変成果を上げている。これからもよろしくお願いいたします。(教頭)

公民館のコミセン化について

1 社会教育の方向性

- よりよい生き方や志を求め、自立し、地域社会を支える人づくり
- 持続可能なまちづくりを支える教育の促進
- 地域・学校・家庭の役割の明確化と連携強化

2 社会教育の現状

※まちづくりセンターとの連携

- ・教育委員会計画訪問（コミュニティ推進係も同席）

R4 第3、第4、立谷沢 3 か所訪問

- ・まちづくりセンター事務局長・集落支援員会議（円卓会議）に同席

- ・研修事業

※県等が主催する各種研修会への参加案内、とりまとめ等

R4 年度 パワーアップセミナー、

社会教育研究大会 他、各種研修

※社会教育課が実施す社会教育研修

R4 福留強氏「創年の生き方～地域に貢献する生きがいづくり～」

R5 川北秀人氏、福留強氏による講演を予定

- ・R4 以降、コミュニティ事業推進交付金で社会教育事業を展開

各まちセンの予算要求内を企画情報課と一緒にヒアリングを実施し、どんな事業をするのか等も含め確認。

- ・家庭教育・青少年教育・ボランティア育成事業

- ・放課後子ども教室（R5 から全小学校区で実施）

※第二、第三は中央公民館事業として実施

- ・生涯学習人材バンク

- ・図書の団体貸し出し

- ・地域の課題や目標を共有した地域・学校・家庭の「地域学校協働活動推進事業」とコミュニティ・スクールとの連携

3 社会教育の今後について

上記かわりの中で

さらなる連携強化をめざしていく

- ・地域ビジョン策定への関わり
- ・休日の部活動の段階的な地域移行

